



鳴門海峡が一望できるしだれ桜の名所 花見山 心の手紙館

春には350本のしだれ桜が咲き乱れるほか、つつじやもみじ、椿など四季折々の花が楽しめます。心の手紙館では、1年～5年後の未来の自分や家族、大切な人へ向け書かれた手紙を大切にお預かりし、ご希望の年月にお届けします。

●鳴門町土佐泊浦字大毛234-35 ☎088-687-3555 ●開館時間/10:00～16:00 ●休館/毎週火曜日、年末年始ほか



妙見山の桜



ドイツ館近くの梅林

鳴門を彩る季節の花

鳴門市内各地では、四季折々に美しい花が咲いています。



大毛海岸のらっきょうの花



鳴門ウチノ海総合公園の向日葵



鳴門市の花 ハマゴウ



鳴門ドイツ館周辺の秋桜



古代蓮の花

鳴門の花ごよみ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
桜												
桃												
牡丹												
梨												
白藤												
古代蓮												
向日葵												
ハマゴウ												
秋桜												
らっきょう												
梅												

鳴門の旬を楽しむ

鳴門市の名産である「梨」をはじめとする、味覚狩りも楽しいですよ！
その他に、「いちご狩り」や「みかん狩り」もあります。



梨狩り



みかん狩り



いちご狩り

窯元で伝統と歴史を楽しむ

大谷焼の各窯元、鳴門で有名な酒蔵「本家 松浦酒造場」、醤油屋「福寿醤油」でいろいろな体験メニューを楽しんでください。体験は、前日までにご予約を。(状況により当日も可)



江戸時代後期から伝承されている「大谷焼」

鳴門の大谷焼は、江戸時代後期、豊後の焼物細工師・文右衛門が大谷村の赤土で作ったのが起源とされています。今もその伝統は受け継がれ、身の丈ほどの水がめやスイレン鉢の大型陶器の大きさと、それを焼く登り窯は日本一と評されています。大物を作るために足で蹴ってロクロを廻す「寝ロクロ」工法は大谷焼独特の伝統の技であり、2003年には国の伝統的工芸品の指定も受けました。最近では湯呑みなども多く作られ、素朴な味わいが喜ばれています。ほとんどの窯元で作業場や工程が見学できるほか、絵付け体験が楽しめます。



7大谷焼まつり

毎年11月の第2土曜日・日曜日に、種時大師・東林院境内で窯元合同の陶器市が開かれており、掘り出し物を求めて大勢の陶器ファンが訪れています。作品展や絵付け教室などもあり、大いににぎわいます。



酒蔵見学と利き酒

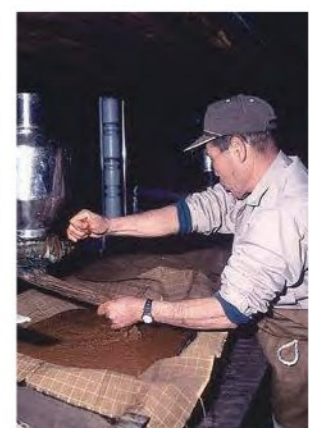
創業1804年(文化元年)。原材料にこだわり、丹念に作られている銘酒「鳴門鯛」の蔵元。若き社氏が醸す日本酒は、優しい味わいの中に流れに揺らがぬ信念があります。国登録有形文化財の蔵もあり、その歴史を感じる蔵見学は必見！最後には利き酒も堪能できます。



●本家 松浦酒造場
☎ 鳴門市大麻町池谷字柳ノ本19 ☎088-689-1110(受付9:00～17:00)
🕒 約1時間 🎫 無料 🧑 1～30名程度 🗓 土曜日、日曜日、祝日

醤油蔵見学と醤油の味くらべ

創業1826年(文政9年)の老舗醤油店。創業以来伝統的な製法を守り、もろみを1年以上発酵させ、醤油本来の香りを醸成させています。無添加・無着色・天然醸造の香り高い醤油は絶品！情緒ある醤油蔵は、どこかノスタルジックな雰囲気も醸し出しています。



●福寿醤油
☎ 鳴門市大麻町池谷字大石8 ☎088-689-1008
🕒 約30分～40分(9:00～16:00) 🎫 無料 🧑 1～50名程度
🗓 8:30～17:30 🗓 日曜日、祝日